

館長兼芸術総監督おすすめコメント

東海市民合唱団は今年度、ベートーヴェンの「第九」公演という大舞台を体験しました。「いつかは第九も…」と設立当初から目標のひとつにはしておりましたが、それが10年後になるか、それ以上になるか、という感覚でした。「第九」は巷で歌われているほど簡単な作品ではないことがオーケストラと長年仕事をしてきた私にはわかつておりましたので。しかしながら横山先生の優しい“しごき”(笑)の甲斐もあり想定より早く実現することができました。勿論、それは団員の努力と、チームワークのなせる結果だと思います。この度の定期公演は今までと一味も二味も違う、またひと回りもふた回りも大きくなった合唱団の歌声を聞くことができるのではないか、と期待しています。是非会場で東海市民合唱団の歌声を聴いてください。

東海市芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也



横山琢哉 [指導・指揮]

北海道生まれ。ピアノを中山ヒサ子氏に、指揮法を高階正光氏、森垣桂一氏に師事。2007年、イタリアで行われた第4回マリエレ・ヴェントレ国際合唱指揮者コンクールで第2位を受賞。Coro Oracion(東京都)音楽監督。女声合唱団木声会(仙台市)、絹の道合唱団(八王子市)、あんさんぶるめい(桐生市)、アンサンブル・まるべりー(国分寺市)、東海市民合唱団、慶應義塾大学混声合唱団楽友会で指揮者。その他各地で副指揮者を務める。栗友会副音楽監督。合唱人集団「音楽樹」幹事。武藏野音楽大学講師。日本合唱指揮者協会会員。日本演奏連盟会員。



東海市民合唱団

2014年10月設立。2017年3月「第1回定期公演」以降、毎年3月に定期公演を芸術劇場大ホールにて開催。これまでに、東海市芸術劇場オープニング祝祭コンサート、市民音楽劇「時のおくりもの」、東海市ふるさと大使・今陽子市民ふれあいコンサート、東海市制50周年 バラエティTOKAI CITY1969-2019公演等に出演。東海市運営の合唱団として、東海市芸術劇場を拠点に活動。約100名の団員が在籍し、合唱指揮・横山琢哉、ピアノ・江川智紗穂、安藤弘子の指導のもと、日々研鑽を重ねている。今年度は、名曲ベートーヴェン「第九」特別公演に出演するなど、新たなレパートリーに挑戦し続けている。

安藤弘子 [ピアノ]

愛知県春日井市出身。名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部卒業。同大学院修了。在学中、オープンキャンパスコンサート、卒業演奏会に出演。第28回日本ピアノ教育連盟ピアノオーディション地区優秀賞、全国大会出場。第29回愛知ピアノコンクール銀賞。第28

回愛知県尾東音楽コンクール銅賞。2018年ジョインドリサイタル開催。2021年ソロリサイタル開催。これまでに桐山春美、熊谷恵美子、ラルフ・ナットケンバー、エフゲニー・ザラフィアンツの各氏に師事。ニーナ・ティッチマン氏の公開レッスンを受講。2016-2020年度相山女子学園大学教育学部アシstant。現在ソロのほか伴奏、室内楽、合唱ピアニストとして活動。後進の指導にもあたっている。

東海児童合唱団

現在、年中児から大学生までの団員132名で活動しています。歌やダンスが大好きな仲間が集い、日本・世界の童謡、クラシック、映画音楽、ポピュラーソング、合唱ミュージカル等の幅広いジャンルに挑戦しています。

“子どもらしい明るくのびのびした歌声”、“心と体で感じて表現する音楽”、“見て&聴いて楽しめるステージづくり”を目指しています。

また、音楽だけではなく「挨拶や礼儀」「思いやり・感謝の心」を育て合おう!と団員達は自主性・向上心と協調性を持って楽しく真剣に練習に取り組んでいます。

劇場インフォメーション

藤村実穂子 リサイタル



2022年2月20日(日) 15:00開演
東海市芸術劇場 大ホール

一般 ¥3,000 小中高生 ¥1,000 ※未就学児入場不可

ユウナルフレンドメンバーズ
プラチナ会員割引価格
一般 ¥2,700 小中高生 ¥900

出演者: 藤村実穂子[メゾソプラノ]、ウォルフラム・リーガー[ピアノ]
プログラム: マーラー/さすらう若人の歌、細川俊夫/日本の民謡による歌曲 ほか

チケット発売中

TOKAI DANCE PROJECT 東海市ダンスチーム Miako 第3回定期発表会



2022年3月27日(日) 15:00開演
東海市芸術劇場 多目的ホール

一般 ¥1,500 小中高生 ¥500 ※未就学児入場不可

出演: 東海市ダンスチームMiako
指導・振付: NAO・Mami (Memorable Moment)

チケット発売日: [一般] 2022年1月15日(土)